

平成29年度中小企業振興円卓会議 専門部会事業計画書
(人育ち応援部会)

【代表団体名称】	愛媛県中小企業家同友会
活動テーマ	ええ会社づくり・ええ人育て・ええお客づくり
活動名	学生のキャリア教育に係る推進活動及び調査・検証活動
活動趣旨(本市の中小企業の現状、課題等)	<p>○地域経済の牽引役ともいえる中小企業が成長し、健全な経営を行っていくためには、学生に対しても生きがい働きがいを提示できる魅力ある企業づくり、採用した若い社員が育つ風土づくり、地域における中小企業への理解の促進、学校や保護者との連携による地域全体の教育の推進を継続していくことが必要である。また、松山市においても、健全な中小企業者を多く育成していく為に、教育機関や大企業との連携により、学生に対する職場体験・出前講座等の実施や中小企業が地域経済において担う重要な役割に対する理解などをさらに推進していかなければならない。</p> <p>○そのために「健全な職業観・勤労観を育てる」ための普及啓発活動と、松山市中小企業振興円卓会議が進めるキャリア教育を実践し、貢献する企業を顕彰する制度や仕組みをつくることの両面が必要だと考えている。</p>
活動の項目	<p>条例の推進活動 条例第4条(基本方針) (3)「人材の確保、育成、定着」 (9)「関係機関との連携」 に該当</p> <p>調査・検証活動</p>
活動内容(条例の推進活動、本市の実態や効果的な施策に関する調査・検証等)	<p>【条例の推進活動】・【調査・検証活動】</p> <p>1.「未来デザインゲーム」の普及 市内の小学校を中心に、一校でも多く教育現場で「未来デザインゲーム」(H27年度作成)が活用されるよう愛媛教育研究協議会等とも連携し、普及啓発活動を実施する。</p> <p>2.「高校生を対象とした地元担い手育成事業」の実施 高校生のキャリア形成に対する意識を高め、就職に向けた意識向上と地域で働くことへの意識醸成、就職後の早期離職の減少を図ることを目的に、県立高校の1年・2年生を対象として、市内中小企業へのインターシップを実施する。</p> <p>3.「大学生向け提供講座」の実施 大学生が経営者の生の声を聴くことで、日本経済の仕組みと中小企業の全体像(歴史、魅力、役割、強み、弱み)を理解してもらい、中小企業の未来を担う人材をつくることを目的に、これまで愛媛大学において提供講座を実施してきた。H29年度は松山大学での実施に向け、各大学との調整準備に着手する。</p> <p>4.「キャリア教育実践企業マップ」「障がい児・者職場実習受入企業マップ」の登録企業の充実 経済団体、ハローワーク、特別支援学校、就労・生活支援センター等と連携し、H29年度に制作したマップに掲載する中小企業者数を増やしていく。</p> <p>5.「キャリア教育に関する円卓会議認証シール」の発行 上記のマップに掲載される中小企業には、キャリア教育に貢献する事業者の証しとして、「中小企業振興円卓会議認証シール」を発行し、これらの中小企業のPRを行う。</p>
構成メンバー(予定)	愛媛県若年者就労支援センター、愛媛大学、松山大学
事業期間	平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日
【事業に要する経費】	950,000円
備考	